

ヲム有無十八号



源通寺に仲間入りした「明鏡蓮（めいきょうれん）」。
ご門徒様が育てている蓮をわけていただきました。
元は上野不忍池に栽培されていた白蓮。その後、
江戸時代に広く普及。開花は、8月上旬～中旬。

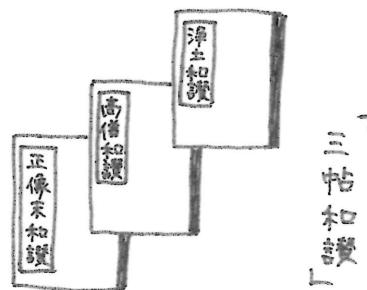
（写真右：4/6 中央：5/20 左：咲いた様子）

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 和讃 —WASAN— ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

親鸞聖人は七五調を一句、それを四句で一つとした詩を多く残されました。これらの詩は、和語（日本語）を用いて仏・菩薩・諸高僧の説がれた教えを讃え敬われたもので「和讃（わさん）」とあります。和讃には「淨土和讃」「高僧和讃」「正像末和讃」と大きく分けて三種類あり、これらを統称して「三帖和讃」と呼んでいます。

「

アダジヨハツ
弥陀成佛のこのかたは
いまに十劫をへたまえり
法身の光輪きわもなく
世の童冥をてらすなり」



この和讃は、ご門徒の皆さまも一度は耳にしたことがあります。 「どこで？」と思われた方もいるかもしれません… 安心してください！ ご法事でお勤めしますよ！（過ぎ去ったギャグで失礼しました。）簡単に説いてみると…

“ 仏と成ってから十劫という果てしない時間が過ぎ、その寿命は私たちには想像もつきません。
あらゆる迷いを離れたその身から放たれる光は、迷いという闇の中でもしか生きられない私たちを照らすのです。 ”

これは淨土和讃の一章目に出てくるもので、この和讃から阿弥陀仏の誕生について詠まれたものが四十八首続いています。この四十八首を、阿弥陀仏を讃えている和讃ということから「讃阿弥陀佛偈和讃」と呼びます。和讃の種類がいっぽいってきて「何だかな！」状態ですね。でも、よく見てみると内容ごとに整理してまとめたものにタイトルを付けていただけなので、非常に見やすく作られていると思ひます。

また少しづつ和讃を紹介していくらと思いますので、ご法事の際、今一度親鸞聖人の言葉に心を傾けてみませんか？



はなまつり

2016
4.8



今年も凄いスピードで時が経ち、気付けばもう5月の後半です。だんだん人と暖かい季節から、墨い季節に向かっていくと思いまや、ゴールデンウイークの初、端に北海道では雪が降ったりと「おったまげ」な気候。

そういえば、去年の4月8日は東京でもみぞれ混じりの雨が降ったなあ、なんて思いながら迎えた2016年4月8日。

今年は、晴天に恵まれ気温も程よくお祝いには最高な日となりました。

何があったかって？

はい。4月8日はお釈迦様の誕生日です。

そのお釈迦様の誕生をお祝いする仏教行事<花まつり>を開催しました。



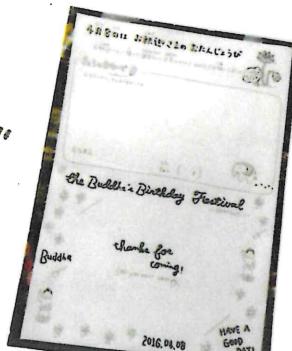
源通寺の誕生日

源通寺の花まつりは、今年で二回目の開催にも関わらず、今年も二門徒の方や通りすがりの方、去年も来てくださった方、掲示板に貼ってあった案内を見て来られた方など、去年の参詣人数を大きく上回る若者男女の様々な方がお参り下さいました。本当に有難いことです。

熱くし過ぎた甘茶をすりり飲みながら、参詣に来られた初対面の方とも色々な話ができるとても良い一日となりました。

来年の4月8日も開催しますので、興味のある方、お祝い好きな方(笑)は是非フラッとお参りください。

今年も去年と同様に記念写真を「准坊守オリジナルフォトアルバム」(2016年バージョン)に入れてプレゼントさせて貰いました。



おみがさき奉仕 体験会

＜2016年 7月4日(月) 10時～16時頃＞

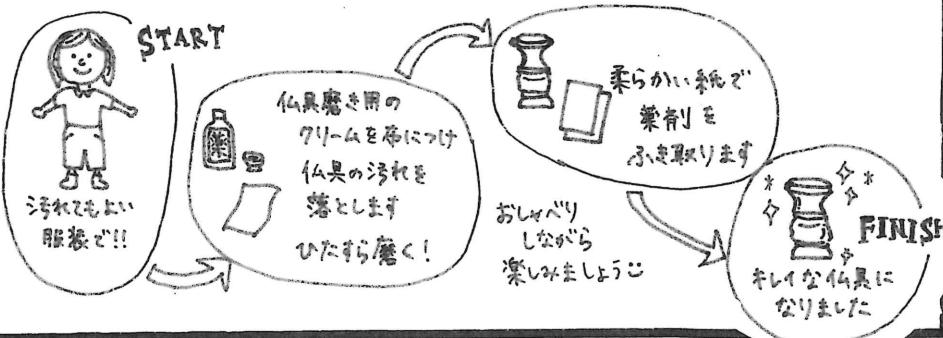
皆様がいつもご法事などで阿弥陀様に手を

合わせる本堂の仏具がピカピカに輝いているにお気付かずか? 仏具は、真鍮で出来てるので古くておくと赤茶けてしまします。それを一ヶ月おきに源通寺婦人会の方々がワイワイとお喋りしながら、楽しく一生懸命に磨いて下さっているご奉仕の賜物なのです。

出入り業者の仏具屋さんでさえもびっくりするほど"の光輝き、ふたり!! そこで! ご門徒の皆様にも是非 源通寺の仏具をピカピカにする「おみがさき奉仕」にご参加して貰わなく、「体験会」を実施致します。お盆前の7月4日 月曜日午前10時から午後4時頃まで、老若男女問わず。

源通寺本堂で楽しいお喋りと仏具磨き体験。昼食は、寺でご用意致しましたので、参加される方はご一報ください。

▲おみがさきの流れ



発行日：平成28年5月20日

制作：副住職 小笠原 翔

(法名 釋祐翔)

准坊守 小笠原 沙織

題字：15代住職 小笠原祐純

(法名 釋祐純)

facebook

真宗大谷派 源通寺 × Q

いいね! よろしくお願ひします!!

Next Event

～今後の予定～

「同朋の会」

～仏法を語らう会～

6月25日(土)

14時より

住職による法話です。
参加自由。古聖会館に

「盂蘭盆会」

7月10日(日)

一般で言われる「お盆」のことです。

◆2016年 お盆の入り

7月13日(水)

お盆の明け

7月16日(土)

「納涼会」

お寺 de 夏祭り

8月27日(土)

17時～20時

境内で食べて、飲んで、話して楽しい思い出を作りませんか?

参加費 大人：3000円
(中学生以上)

小人：500円

(小学生未満)

※乳幼児無料です

真宗大谷派

金臺山 源通寺

東京都中野区上高田1-2-7

TEL. 03-3371-8817

FAX. 03-3371-8815

WEB①. gentsuji.or.jp (寺院用)

WEB②. gentsuji.jp (行事用)

MAIL. contact@gentsuji.or.jp

■当寺に関する事、又気になる事等ございましたら、お気軽にご相談ください。